

一般質問発言通告書

議席番号 3番

氏名 大谷 学

答弁を求める者

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1. 水産振興と事業理解への取組について

(1) 高度衛生管理型荷さばき所について

- ① 整備のために関わった国・県・市における負担額および運用開始後の成果について状況を伺う。
- ② 市民への事業理解に向けての広報活動として取り組んでいることは何か、現状を伺う。

2. 歴史文化の継承と文化財の保存整理について

(1) 浜田が題材となった大学入試共通テスト地理について

- ① 令和6年1月13日に実施された共通テストの地理第5問題において浜田を題材にした地域調査に関する問題が出題され、新聞紙上でも大きく取り上げていた。このことをどのように受け止めているか、認識を伺う。

(2) ふるさと歴史探究プロジェクト「高校生学芸員」の成果について

- ① 令和4年12月に委嘱された浜高・浜商・浜水の高校生12名の研究成果やこのプロジェクトの評価について、認識を伺う。

(3) 地域系部活動について

- ① 令和6年度教育方針に「地域系部活動」という活動が明記されたが、このねらいや想定している具体的な活動とは何か伺う。

(4) 文化財の現物保存とデジタル化保存について

- ① 現時点における建替を計画する資料館の収蔵庫に収蔵が想定できる文化財数は市が所有する全文化財数の内およそ何点くらいと想定しているか、状況を伺う。
- ② 現物保存の重要性に加え、デジタル化による記録保全も重要と考える。建替を計画している資料館においては、デジタル化を可能にする作業施設を館内に整備する必要があるのではないか、見解を伺う。

3. 学校教育の充実について

(1) 「理数教育の充実」に向けての成果と課題について

- ① これまでに得られた成果および今後の課題は何か、認識を伺う。
- ② 令和4年9月定例会議の個人一般質問において「理数科への進学者数の動向も評価指標の1つ」との意味の答弁が教育長からあった。その後の進学者数の動向をどのように受け止めているか、認識を伺う。